

北海道新幹線特集

(基本テーマ) 新幹線はなぜ必要か? 北海道新幹線の必要性についての基本的認識

高齢化社会に対応します

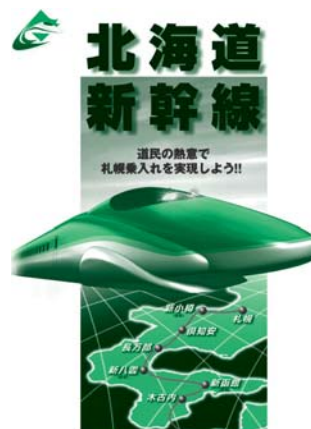
(ゆったりとした旅が楽しめます)

既に道民の5人に1人は高齢者で、少子高齢化の進展により、高齢者率はこれからますます上昇するので(2030年には、3人に1人)、負担のかからない(人にやさしい)乗り物が必要になります。

- ①新幹線は空港までのアクセスに何度も乗り換えを強いられる飛行機に比べると、負担がすくなく、快適な移動が出来ます。
- ②例えば、札幌～東京間の総所要時間は新幹線、飛行機ともさほど変わりませんが、飛行機は空港まで、空港からの目的地までの乗換えで時間が分断され、また、重い荷物を抱え上下移動しなければならない等の移動負担がかかります。
- ③新幹線はゆったりとした座席間隔(新幹線: 1 m、飛行機: 80 cm)で、移動時間丸まる読書・仕事・休息にと有効に使えます。車内間の移動、飲食も容易です。

地球環境を守ります

札幌～東京間の新幹線利用者が増加し、飛行機が往復各一便減便したと仮定すると、年間で67万世帯が冷暖房調節を行ったのと同様の効果が得られると試算されています。



ご存じですか? 裁判員制度

今回は、裁判員の法律に関する知識等及び守秘義務についてお知らせします。

函館地方検察庁では、職員を派遣して、裁判員制度についての説明会を開催しています。ぜひご利用ください。

Q 法律のことを知らなくても大丈夫?

A 「法律に関する知識」や「刑事裁判の手続」などについては、裁判官から分かりやすく説明されますので、心配ありません。法律の専門家でない人たちの感覚を裁判の内容に反映することとなりますので、みなさんには、日常生活における豊富な経験に基づき判断していただきます。裁判官と裁判員が十分に話し合いながら評議をしますので、法律のことを知らなくても大丈夫です。さらに、検察官や弁護人も、裁判員のみなさんにわかりやすい裁判が行われるよう努力します。

裁判員の守秘義務(秘密を守る義務)とはどんなこと?

裁判員(裁判員であった人も含む)は、「評議の秘密」を守らなければなりません。

評議の秘密とは、非公開の評議で誰がどのような意見

を言ったかということなどです。後で公にされるのでは、批判等をおそれて、自由な意見交換ができなくなるおそれがあるからです。

また、裁判員の仕事をする上で知った、事件と関係ない個人のプライバシーなどの秘密も守らなければなりません。

これらの秘密をもらす行為については罰則があります。

裁判員の守秘義務

裁判員、裁判員であった人は

評議の秘密

その他
職務上で
知った秘密

を守らなければならない。

裁判員の守秘義務<罰則>

		現裁判員	元裁判員
評議の秘密	裁判官・裁判員の意見及びその多数の数	6月以下の懲役 or 50万円以下の罰金	6月以下の懲役 or 50万円以下の罰金
	評議の経過	〃	(利益を得る目的がない場合) 6月以下の懲役 or 50万円以下の罰金
その他職務上知った秘密		〃	(利益を得る目的がない場合) 50万円以下の罰金
			6月以下の懲役 or 50万円以下の罰金

【問い合わせ先】

函館地方検察庁 (☎0138-41-1234)